

# プロのがんサバイバーと医師が 「緩和ケア」を語る



## プロのがんサバイバー

かねだ まり  
兼田 眞里 さん

2015年に直腸癌の手術、その後、複数回の転移や再発に対し、手術、放射線治療（組織内照射、定位照射）等を受け、現在も化学療法中です。  
これまでのご経験をもとに、緩和ケア、がんとどう向き合うのかお話しさせていただきます。

日付 2024年7月25日(木)

時間 14:00～16:00 (受付13:30～)

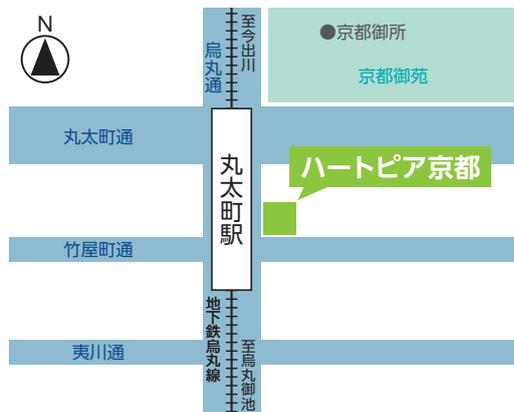
会場 **ハートピア京都 3階大会議室**  
(京都市中京区竹屋町通烏丸東入る清水町375番地)

地下鉄でお越しの場合 京都市営地下鉄烏丸線「丸太町」駅下車 5番出口 (地下鉄連絡通路にて連結)

バスでお越しの場合 京都市バス、京都バス、JRバス「烏丸丸太町」バス停下車 烏丸通り沿い南へ

駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。

定員 先着100名 申込不要・参加費無料



事前質問  
募集中!



時間	テーマ	講師
1 14:00～14:05	開会の挨拶	京都第二赤十字病院 院長 小林 裕
2 14:05～14:35	医師からのお話	緩和ケア科部長 (がん診療推進室長) 柿原 直樹
3 14:35～14:45	(休憩10分間)	
4 14:45～15:45	プロのがんサバイバーからのお話	プロのがんサバイバー 兼田 眞里 さん
5 15:45～16:00	質疑応答	

お問い合わせ先

京都第二赤十字病院 がん診療推進室

〒602-8026 京都市上京区釜座通丸太町上ル春帯町355番地の5

がん診療推進室

TEL. (075) 212-6102 (電話受付時間 9:00～16:00 平日のみ)

<https://www.kyoto2.jrc.or.jp/>

京都第二赤十字病院

検索

